

Monthly News

No.170

令和6年度 近畿部会第170回例会（総会）

■テーマ

「非常時」における記録保存を考える
—歴史公文書と博物館資料を中心に—

■と き

令和6年（2024）6月8日（土曜日）
13時20分～16時40分

■場 所

滋賀県庁北新館5-A会議室
住所：〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

■JR大津駅から東へ徒歩5分

■京阪電気鉄道島ノ関駅から南南西へ徒歩5分



<http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/gaiyou/annai/300434.html>

■報告者

報告者1 桜井 英里 氏（国立公文書館）
報告者2 五月女 賢司 氏（大阪国際大学、元吹田市立博物館）
司会者 大月 英雄 氏（滋賀県立公文書館）

■定員

60名(下記のフォームより申し込み先着順 対面のみで開催です)

■参加費

無料 ※参加には、事前のお申し込みが必要です（お申し込み方法は下記参照）。

■内 容

令和6年（2024年）は、年始から石川県能登地方を震源とする大地震が発生し、現在も先の見えない復旧・復興作業が続いています。近年は東日本大震災やコロナ禍、熊本地震などの大災害・パンデミックが頻発しており、列島各地の人びとは、突然平時とは異なる過酷な生活を強いられるようになりました。このような「非常時」の記録は、将来の対策を考えるための欠かせない資料となりますが、定型的に作成されるものではないこともあり、その保存の対象や方法については、それぞれの現場で考え方がまちまちとなっています。

そこで今回の例会では、そのような「非常時」における記録保存のあり方について、歴史公文書と博物館資料を手がかりに考える機会を設けました。会員の皆様からも、それぞれの実践に関する情報提供をお願いしたいと思います。積極的なご参加をお待ちしています。

■お申し込み方法

必ず以下の参加フォームよりお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S81872802/>

■お申し込み締切

令和6年(2024)5月28日（火曜日）まで

（先着順ですので、予定より早く締め切ることがあります）

■当日スケジュール

13:20-14:20	総会
14:20-14:30	休憩
14:30-14:40	趣旨説明
14:40-15:20	桜井氏報告（40分）
15:20-16:00	五月女氏報告（40分）
16:00-16:30	質疑応答
16:30-16:40	まとめ

※例会終了後、懇親会を開催いたします。

■お問い合わせ先

全史料協近畿部会事務局　：滋賀県立公文書館

MAIL: archives@pref.shiga.lg.jp　住所：〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL：077-528-3126　FAX：077-528-4813